

2013年度第1四半期 決算説明資料

2013年7月31日
関西電力株式会社

資料 目次

	(Page)
■2013年度 第1四半期決算の概要	
・ 決算概要（連結・個別）	----- 2
・ 主要データ（個別）	----- 3
・ 販売電力量の状況	----- 4
■2013年度 第1四半期決算の実績	
・ 個別決算	----- 5
・ 連結決算	----- 7
■2013年度 業績予想	
・ 業績予想（連結・個別）	----- 9
■グループ事業の決算概要	
・ グループ事業の決算概要	----- 12
・ グループ事業の通期収支見通し	----- 13
■参考資料	----- 15

(単位:億円)	連結			個別			連単倍率	
	2013-1Q	2012-1Q	増減	2013-1Q	2012-1Q	増減	2013-1Q	2012-1Q
売上高	7,175	6,483	+692 (+10.7%)	6,345	5,772	+572 (+9.9%)	1.13	1.12
営業損失	△278	△1,405	+1,126 (-)	△357	△1,498	+1,140 (-)	-	-
経常損失	△425	△1,474	+1,049 (-)	△170	△1,532	+1,362 (-)	-	-
四半期純損失	△334	△995	+660 (-)	△47	△1,037	+989 (-)	-	-

(単位:億円)	連結			個別		
	2013/6末	2013/3末	増減	2013/6末	2013/3末	増減
総資産	76,573	76,351	+222 (+0.3%)	67,917	67,576	+341 (+0.5%)
有利子負債	43,379	42,102	+1,276 (+3.0%)	39,053	37,741	+1,311 (+3.5%)
自己資本比率	16.1%	16.5%	△0.4%	13.2%	13.2%	-

主要データ(個別)

	2013-1Q		2012-1Q		増減
販売電力量(億kWh) (対前年同期比、%)	(97.3)	324	(96.4)	333	△9
電灯	(97.2)	105	(95.6)	108	△3
電力	(97.3)	219	(96.9)	225	△6
原子力利用率(%)		24.8		0.0	+24.8
出水率(%)		85.9		94.3	△8.4
全日本原油CIF価格(\$/b)		107.7		122.6	△14.9
為替レート(インターバンク)(円/\$)		99		80	+19
金利(長期プライムレート)(%)		1.23		1.32	△0.09

販売電力量の状況

【対前年同期比較】

(単位:百万kWh,%)

		4月	5月	6月	第1Q累計	
特定規模需要以外	電 灯	3,730 (87.6)	3,867 (105.9)	2,924 (100.5)	10,522 (97.2)	
	電 力	低 圧	320 (83.7)	341 (101.7)	339 (108.9)	1,000 (97.2)
		その他	69 (86.0)	82 (110.7)	57 (96.6)	208 (97.5)
	計	389 (84.1)	423 (103.3)	396 (107.0)	1,208 (97.3)	
	電灯電力計	4,119 (87.2)	4,290 (105.6)	3,320 (101.2)	11,730 (97.2)	
特定規模需要		6,768 (95.4)	6,734 (97.4)	7,200 (99.1)	20,703 (97.3)	
合 計		10,888 (92.2)	11,024 (100.4)	10,521 (99.8)	32,432 (97.3)	
内特定再規模	業務用	2,438 (96.1)	2,397 (99.2)	2,656 (103.3)	7,491 (99.5)	
	産業用・その他	4,330 (95.1)	4,338 (96.4)	4,545 (96.9)	13,212 (96.1)	

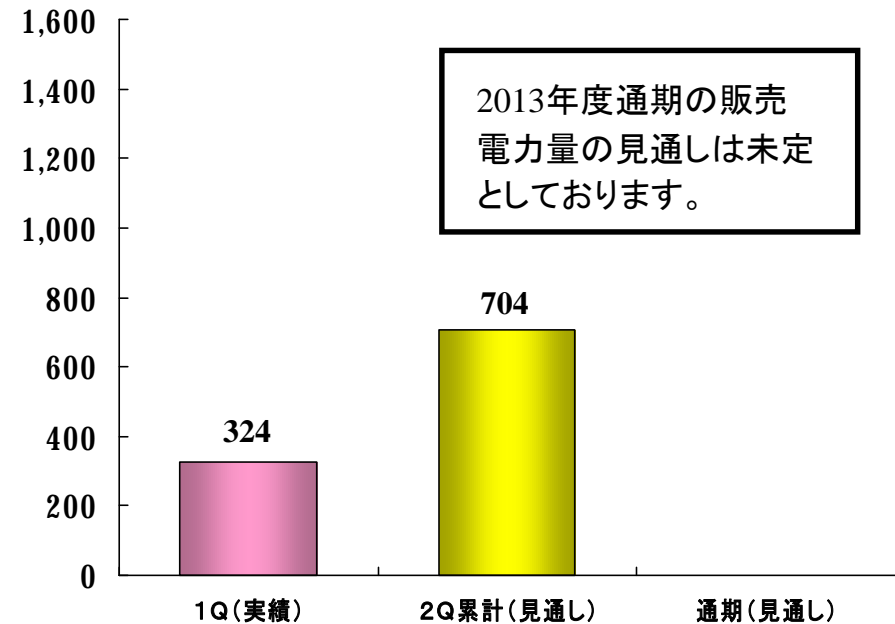
* ()内の数値は対前年比の%

(実績)

これまでご協力いただいた節電が定着したことや、産業用の大口電力が減少したことなどから、総販売電力量は、324億3千万kWhと、前年同期に比べて2.7%減少しました。

【販売電力量の実績・見通し】

(単位:億kWh)



(見通し)

節電のお願いによる下期の販売電力量の見通しへの影響の見極めが困難であることから、通期の販売電力量の見通しは未定としております。

経常収益・費用増減(個別)

(単位:億円)	2013-1Q	2012-1Q	増減	増減説明
経常収益合計	6,674	5,863	+811	
(売上高再掲)	(6,345)	(5,772)	(+572)	
電灯電力料収入	5,882	5,401	+481	・販売電力量の減少による減 $\Delta 150$ ・料金改定影響による単価増 +470 ・再エネ賦課金等による単価増 +160 再エネ特措法交付金 +105
その他	792	462	+329	
経常費用合計	6,845	7,396	$\Delta 551$	
人件費	564	587	$\Delta 22$	・原子力利用率の向上 $\Delta 590$ ・販売電力量の減 $\Delta 110$ ・購入電力量の減 +260 ・出水率の減少 +40 ・燃料価格の変動 $\Delta 160$ ・円安 +390 ・火力発電構成差等 +170
燃料費	2,516	2,490	+26	
原子力バックエンド費用	121	104	+16	火力燃料費 $\Delta 1$ 原子燃料費 +28
修繕費	304	576	$\Delta 272$	
公租公課	357	350	+6	原子力 $\Delta 166$ 、配電 $\Delta 72$
減価償却費	697	700	$\Delta 2$	
購入電力料	1,202	1,601	$\Delta 398$	地帯間購入 $\Delta 400$
支払利息	130	122	+8	
その他	950	863	+86	再エネ特措法納付金 +88
経常損失	$\Delta 170$	$\Delta 1,532$	+1,362	
四半期純損失	$\Delta 47$	$\Delta 1,037$	+989	

貸借対照表の増減(個別)

(単位:億円)	2013/6末	2013/3末	増減	増減説明
資 産	67,917	67,576	+341	設備投資による増 +547 減価償却による減 Δ 704 売掛金の増 +345
負 債	58,968	58,626	+341	有利子負債の増 +1,311 買掛金・未払費用等 Δ 1,047
純資産	8,949	8,949	—	四半期純損失 Δ 47 評価・換算差額等 +47

経常収益・費用増減(連結)

(単位:億円)	2013-1Q	2012-1Q	増減	増減説明
経常収益合計	7,250	6,567	+683	
(売上高再掲)	(7,175)	(6,483)	(+692)	
電気事業営業収益	6,153	5,563	+589	電灯電力料収入 +481
その他事業営業収益	1,022	919	+103	生活アメニティ分野における外販売上高 +50
営業外収益	74	84	△9	
経常費用合計	7,675	8,042	△366	
電気事業営業費用	6,507	7,070	△562	修繕費 △272、購入電力料 △398
その他事業営業費用	946	818	+128	生活アメニティ分野における費用 +28
営業外費用	222	153	+68	
経常損失	△425	△1,474	+1,049	
四半期純損失	△334	△995	+660	
包括利益	△228	△1,061	+832	

貸借対照表の増減(連結)

(単位:億円)	2013/6末	2013/3末	増減	増減説明
資産	76,573	76,351	+222	設備投資による増 +771、減価償却による減 △901 受取手形及び売掛金 +269
負債	64,019	63,570	+449	有利子負債の増 +1,276、支払手形及び買掛金等 △1,078
純資産	12,554	12,781	△226	四半期純損失 △334、評価・換算差額等 +98

セグメント別決算概要

(単位:億円)	報告セグメント		その他	合計	調整額	連結ベース
	電気事業	情報通信事業				
売上高	6,180 (+587)	480 (△21)	1,127 (+47)	7,788 (+613)	△612 (+78)	7,175 (+692)
外販売上高	6,153 (+589)	395 (+17)	626 (+85)	7,175 (+692)	—	7,175 (+692)
営業損益	△344 (+1,162)	43 (△23)	15 (△14)	△286 (+1,125)	7 (+1)	△278 (+1,126)

* ()内は対前年同期差を表す。

2013年度 業績予想(連結・個別)

<業績予想>

第2四半期累計期間の利益予想および通期業績予想につきましては、供給力の見通しが不透明であり、また、節電のお願いによる下期の販売電力量の見通しへの影響の見極めが困難であることなどから、一定の前提を置いて業績を想定することができないため、未定としておりましたが、第2四半期累計期間については、最近の需給状況等を踏まえ、業績予想を算定しましたのでお知らせいたします。

なお、通期業績予想につきましては、供給力の見通しが不透明であり、また、節電のお願いによる下期の販売電力量の見通しへの影響の見極めが困難であることなどから、現時点では一定の前提を置いて業績を想定することができないため、引き続き未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点において、速やかに開示いたします。

<配当予想>

第2四半期累計期間の業績予想において厳しい収支状況が見込まれ、先行きについても、経営環境は依然として不透明であることなどから、今年度の中間配当を実施しないことといたします。

なお、期末配当予想については、通期の業績予想が依然として見通せない状況であることから、引き続き未定とさせていただきます。

2013年度 第2四半期累計期間業績予想 (対前年同期実績)

(単位:億円)	連結			個別		
	2013-2Q	2012-2Q	増減	2013-2Q	2012-2Q	増減
売上高	15,800	14,059	(+12.4%) +1,740	14,200	12,541	(+13.2%) +1,658
営業損失	△200	△1,554	(-) +1,354	△300	△1,784	(-) +1,484
経常損失	△400	△1,719	(-) +1,319	△200	△1,911	(-) +1,711
四半期純損失	△320	△1,167	(-) +847	△70	△1,299	(-) +1,229

<主要データ>

	2013-2Q	2012-2Q
販売電力量(億kWh)	704	712
電灯	222	231
電力	482	481
原子力利用率(%)	21.2	10.5
出水率(%)	92.7	92.6
全日本原油CIF価格(\$/b)	110程度	114.0
為替レート(インターバンク)(円/\$)	100程度	79
金利(長期プライムレート)(%)	1.2程度	1.29

<影響額>

(単位:億円)	2013-2Q	2012-2Q
原子力利用率:1%	58	48
出水率:1%	11	10
全日本原油CIF価格:1\$/b	41	40
為替レート:1円/\$	59	73
金利:1%	21	24

* 上記の「影響額」については、一定の前提に基づき算定した理論値であり、前提諸元が急激かつ大幅に変動する場合等には、上記の影響額により算出される変動影響が実際の費用変動と乖離する場合があります。

【2013年度配当予想】

	中間	期末	年間
1株当たりの配当金	0円	未定	未定

グループ事業の決算概要

(単位:億円)		2013-1Q	2012-1Q	増減	増減説明
グループ事業 全体 ※1	外売上高	1,012	907	+104	
	経常損益	70	108	△37	
総合 エネルギー ※2	外売上高	219	229	△9	・ガス販売数量の減
	経常損益	△5	19	△24	・ガス原料費用の増
情報通信	外売上高	395	378	+17	・FTTH顧客の増
	経常損益	36	60	△24	<ul style="list-style-type: none"> ・FTTH販売費の増 ・法人向けサービスの低価格化による減 ・当社向けサービスの減
生活アメニティ	外売上高	222	172	+50	・住宅分譲戸数の増
	経常損益	34	20	+13	
その他	外売上高	173	127	+45	<ul style="list-style-type: none"> ・LNGプロジェクト参画会社の売上増 ・工事の受注増
	経常損益	5	7	△1	

※1 本表の数値は、原則、連結決算上の相殺消去等を行う前の、各社実績を単純合計した数値である。

(経常利益は持分法適用会社の持分相当額を算入)

※2 附帯事業(ガス事業、燃料販売事業、蒸気供給事業の一部)を含む。

(単位: 億円)		今回予想	4月公表	増減	増減説明
グループ事業 全体 ※1	外売上高	—	—	—	グループ事業全体及びその他 についての収支見通しは未定と しております。
	経常利益	—	—	—	
総合 エネルギー ※2	外売上高	1,110	1,080	+30	・ガス販売単価の増
	経常利益	40	50	△10	・ガス原料費用の増
情報通信	外売上高	1,620	1,620	—	
	経常利益	130	130	—	
生活アメニティ	外売上高	1,010	1,010	—	
	経常利益	90	90	—	
その他	外売上高	—	—	—	
	経常利益	—	—	—	

※1 本表の数値は、原則、連結決算上の相殺消去等を行う前の、各社計画及び実績を単純合計した数値である。

(経常利益は持分法適用会社の持分相当額を算入)

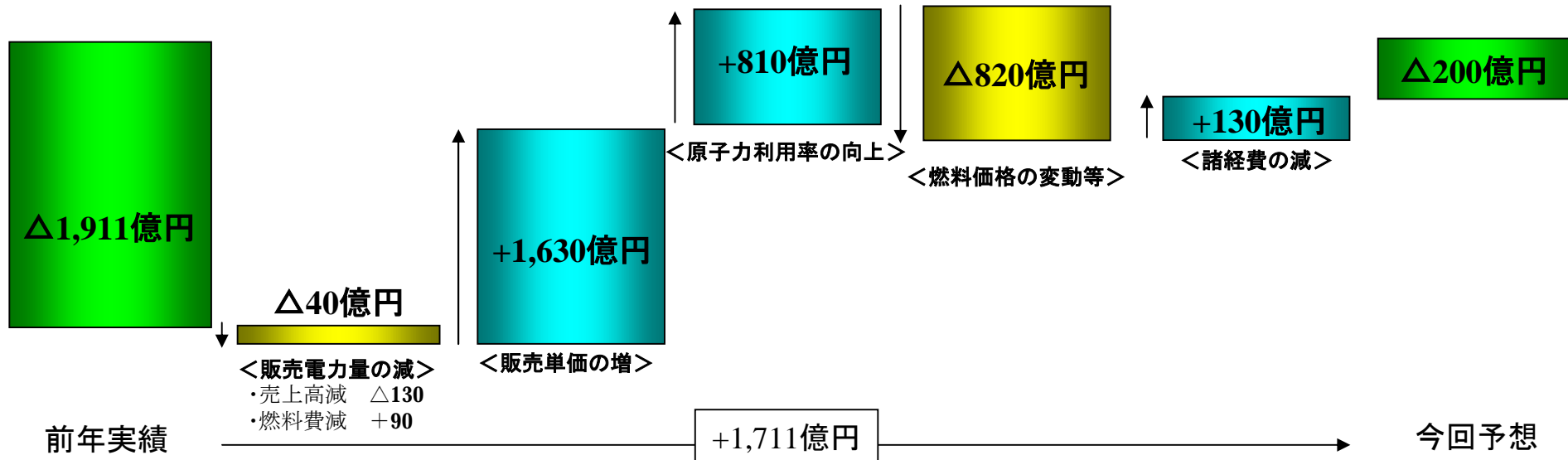
※2 附帯事業(ガス事業、燃料販売事業、蒸気供給事業の一部)を含む。

参考資料

2013年度 第2四半期累計期間業績予想の増減説明(個別)

(単位:億円)	2013-2Q (予想)	2012-2Q (実績)	増減	増減説明
売上高	14,200	12,541	+1,658	<ul style="list-style-type: none"> ・販売電力量の減 $\Delta 130$ ・販売単価の増 +1,630
経常損失	$\Delta 200$	$\Delta 1,911$	+1,711	<ul style="list-style-type: none"> ・販売電力量の減 $\Delta 40$ ・販売単価の増 +1,630 ・原子力利用率の向上 +810 ・燃料価格の変動等 $\Delta 820$ ・諸経費の減 +130
四半期純損失	$\Delta 70$	$\Delta 1,299$	+1,229	

経常損失の変動要因(対前年度同期)



各事業における販売状況等

		2012-1Q累計	2013-1Q累計	2013(見通し)
総合 エネルギー	ガス・重油販売量 (LNG換算)	21万トン	19万トン	96万トン

		2013年3月末	2013年6月末	2014年3月末 (見通し)
情報通信	FTTHサービス	139.6万件	142.5万件	148.9万件

ご質問・お問い合わせ等は、下記までお願いします。

担 当： I Rチーム 柴谷、松木、小藪

電話番号： 06-7501-0315

050-7104-1818 (柴谷)

050-7104-1812 (松木)

050-7104-1781 (小藪)

F A X： 06-6441-0569

e-mail： shibatani.mitsunobu@b2.*****.co.jp (柴谷)

matsuki.tomohiro@a3.*****.co.jp (松木)

koyabu.kazuki@c3.*****.co.jp (小藪)

「*****」には「kepco」と記入してください。

本資料に記載されている当社の業績予想および将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果となる可能性もあることをご承知おき下さい。